

飛騨・高山観光コンベンション協会 会報

# 飛騨高山の四季

題字 高山市名誉市民 平田吉郎 元高山市長

## 飛騨高山の旧城下町を 世界文化遺産に

— 次の、次の次の世代のために —



第8回飛騨高山フォトコンテスト優秀賞作品 「雪景色が鮮やかな新春」 松井 良介さん(大阪府)



明けましておめでとうございます。会員の皆様には、ご家族お揃いで新年をご健勝でお迎えることとお慶び申し上げます。

終息が期待された新型コロナウイルス感染症の猛威は収まらず、その対策に追われた1年でしたが、この間皆様には、様々な形でコロナ対策を講じられ、大変厳しい状況の中それぞれの事業や活動等を進められ地域経済の安定と継続にご尽力いただいたことに感謝と敬意を表した

いと思います。

国を始めとした行政機関において引き続きコロナ対策の大きな支援策が講じられておりますが、依然厳しい状況が続く中、様々なイベント行事や会合等も感染拡大を防ぐことから中止せざるを得なくなっておりますが、高山市の場合、皆様方の努力により徐々にではありますが開催されおり、特に春と秋の「高山祭」も氏子の皆様の熱意とご尽力により開催されたことは、高山市民にとって大きな力となりました。

今年度、コロナ対策の事業として特に一刻も早い地域経済の回復を促すため国においては、「地域一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値事業」、「地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板創出事業」等の事業を、県においては、「県民向けのお得旅キャンペーン事業」、高山市は、「教育旅行誘致のためのクーポン事業」、「体験型の旅を楽しんでもらう体験プログラム事業」等を実施し、地域経済回復のため幅広い面的な事業が実施されております。

当協会では、高山市から「教育旅行クーポン事業」、「体験プログラム事業」を受託したほか、国府地域の眠っている観光資産を活用し地域の活性化に繋げるようこくふ観光協会と連携し国の「看板創出事業」の採択を受け事業を実施するなど地域の活性化に向けた取り組みをしております。また、当協会の事業の柱となる誘客事業については、SNS利用に重点を置きながら、ホームページからの情

報発信に力を入れ、メディア、雑誌、交通広告を実施し特にリピーター客の多い中京圏を始め、首都圏、これから来訪者の増加が期待される関西圏を中心に実施いたしました。デジタル技術の普及の中広告宣伝の方法も大きく変化しており、情報発信は個人が直接できる時代の中で会員の皆さんには是非飛騨高山情報サイトへのアクセスの強化を図るため「#飛騨高山」の冠をつけて様々な情報を発信していただきたいと思っております。来年度も支所地域との連携に重点を置きながら関係事業を積極的に受け入れ、MICE誘致事業との連動を図りながら進めていきたいと思っております。

一方、高山市を取り巻く道路整備は、着々と進み中部縦貫自動車道高山インターから丹生川インター(仮称)間の工事、福井県側の工事も急ピッチで進んでおり、福井県側の完成により「永平寺」「恐竜博物館」「一乗谷朝倉氏遺跡」「越前ガニ」等の観光資源が身近なものとなり、飛騨高山を起点(ハブ)とした新たな観光ルートの構築に期待が持てるところであります。

しかし、コロナ禍は、消費行動に大きな変化をもたらし、今までの生活の常識を大きく変えるようしております。また、少子化、高齢化に加え、人手不足は深刻な状況にあり、外からの資本による宿泊施設や店舗等の進出により経済環境も大きく変わっております。

「with コロナ」時代を踏まえ、その変化に対応する力を養いこれからの「高山のまちづくり」を市民一人一人が考え行動しなければならな

いと思っております。会員の皆様方お一人お一人の力で、また、協力しあつて高山を支え、そして高山に住むことを誇りに思い、明るい希望をもって進むことがこれからの高山を作る原動力になるものと確信いたしております。

今年も皆様のご協力、お力添えをお願いするとともに本年が皆様やご家族様にとって更に良き年でありますようご祈念申し上げます。ご挨拶いたします。

年頭のごあいさつ

高山市長 田中 明



明けましておめでとございます。

新しい年が飛騨・高山観光コンベンション協会会員の皆様、市民の皆様にとつて、希望あふれる穏やかな年になりますことを心から祈念し、年頭にあたり謹んでご挨拶申し上げます。

最初に、貴協会や事業者の皆様におかれましては、新型コロナウイルスの感染症対策を徹底いただき、それぞれの創意工夫とご努力により、事業活動の継続と地域経済の活性化のため各段のご尽力を賜っておりますことに、心から感謝申し上げます。

昨年は一昨年と比べ、新型コロナウイルス感染症の影響がありつつも、感染症対策を施した上で春と秋の高山祭の開催、飛騨高山ウルトラマラソンの開催など、コロナ禍における新たな形態も取り入れながら、イベント開催など、観光振興に取り組んでまいりました。また、県民割や全国旅行支援の追い風に加え、秋口には海外から

の渡航制限も解除され、市内においても徐々に外国人観光客の姿を見られるようになり、週末を中心に街中も徐々に活気を取り戻しつつあります。しかし、一旦は落ち着いたかに見えた新型コロナウイルスは年末にかけて再び流行りだし、コロナに関する懸念がなくなった訳ではありません。

そのような状況ではありますが、観光業を基幹産業とする高山市といたしまして、アフターコロナを見据えた教育旅行の促進による市内消費の活性化及び若年層ファンの獲得、そして新たな観光コンテンツとなり得る体験プログラムの利用促進など、昨年度に続き独自の経済対策を実施しながら、皆さまとともに難局に立ち向かってまいりました。

日本一広大な市域を誇る高山市には、雄大な山岳景観や温泉を始めとする豊かな自然や伝統文化、食など豊富な地域資源があります。そしてそれらの地域資源は、コロナを経たことで、今まで以上に観光客の需要に応える価値のあるコンテンツであり、地域の宝であると認識しております。その一つに、世界水準の「ナショナルパーク」を目指した「松本高山Bibb's Ridge構想」の取り組みが動き出しています。中部山岳国立公園を挟んで高山と松本を繋ぎ、脱炭素、自然エネルギーの活用を意識した環境づ

「新しい年を迎えて」

高山市議会議長 水門 義昭



あけましておめでとございます。皆様ご健勝にて、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

長引く新型コロナウイルス感染症の影響により、今なお、マスクの着用や手指消毒の徹底、飲食時の感染対策の実施などを余儀なくされており、事業者の皆様がいろいろな面でご苦労されておられると認識しております。一方で、コロナと共に生活するウィズコロナ社会へ移行する動きが顕著に表れており、人々はコロナ感染に注意しつつも、できるかぎり普段通りの生活をしようという意識に変わりつつあります。そのため、感染者数の多い現在も、市内には国内外から多くの観光客が訪れ、週末になると朝市や古い町並などで混雑する姿がみられるな

ど明るい兆しが見えています。しかし、事業者の方からは、さらなる感染拡大で人の流れが止まってしまう不安や、お客様に来ていただいても働き手が確保できないなどといった切実な声をお伺いしております。

私たち高山市議会では、可能な限り多様な立場や考え方を持つ議員によって議論ができる場を確保することや、議員としての資質を磨き識見を高めるのももちろんのこと、地域の声をもっと聴き、地域課題について地域の皆さんとともに考えていくことや、将来の議員候補を育てていくためにも、女性や若者とともに政策を考えていく取り組みを進めることが重要であると捉えています。引き続き、「市民とともに考える議会」をスローガンに掲げ、市民の代表として、責任ある決定が行えるよう取り組んでまいります。

高山市議会では、来期の議員定数について、市民や各種団体、事業者の皆様のご意見、有識者からの指導・助言を踏まえ、昨年三月に、現状の議員定数である二十四人は最低限必要であるという結論を出しました。今後市では、ごみ処理施設や駅西地区複合・多機能施設整備など大きな事業の実施が予定されています。また、人口減少や少子高齢化に伴う支所地域の過疎化、働き手不足などの課題も山積しており、市政の重要な事柄を決定する市議会の責任は大変重いものがあります。

本年は、うさぎ年であります。跳ねるうさぎのように、市内の景気が跳ねて上向く年となること、また、穏やかで温厚な性格のように安泰で災難のない一年となることを心より願っております。

引き続きのご指導を賜りますようお願い申し上げますとともに、貴協会のますますのご発展と会員の皆様のご健勝をご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。

### 誘客事業等

誘客強化対策事業を延長

新型コロナウイルス感染症の影響により低迷している市内経済の回復に向けて市内消費喚起を図ることや、コロナ収束後の持続可能な観光地づくりを見据え、次の2つの事業の対象期間を令和5年2月28日(火)まで延長しました。

### 「飛騨高山教育旅行クーポン事業」

(事業概要)

小中学校、高等学校、特別支援学校など(高山市内含む)が高山市内で宿泊を伴う教育旅行に対して、児童生徒及び引率する教職員に対し、一人当たり千円分のクーポンを配布しています。

高山市内におけるクーポンの取扱い加盟店(観光施設、



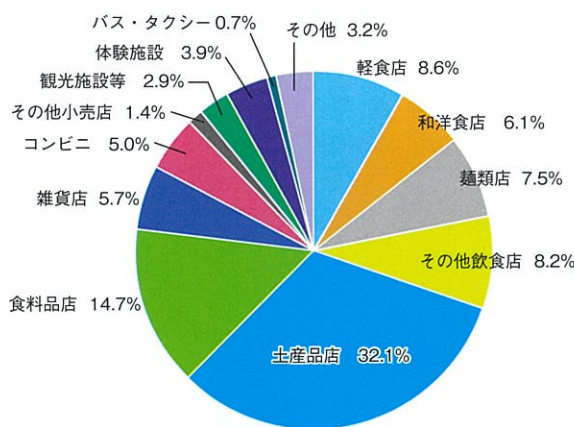
区分	人数	件数	件数割合
小学校	535	7	6.7%
中学校	10,443	75	71.4%
高等学校	3,268	19	18.1%
特別支援学校など	77	4	3.8%
合計	14,323	105	100.0%

方面	人数	件数	件数割合
北海道	32	1	0.9%
関東	2,259	18	17.2%
東海	4,794	41	39.1%
北陸	353	4	3.8%
関西	6,668	40	38.1%
中国・四国	217	1	0.9%
合計	14,323	105	100.0%

(令和4年12月1日受付分)

飲食店、土産品店等)で新たに参加希望される店舗は当協会までご連絡ください。

### クーポン利用店割合



### 「高山市体験プログラム利用促進事業 わくわく体験！飛騨高山」

(事業概要)

国内利用率ナンバーワンのオンライン体験予約サイトで、国内認知度が高い「じゃらん 遊び・体験」を活用し、オンラインクーポンを発行しています。

1 予約当たりのクーポンの割引額は次の通りです。  
1,000円以上の体験プログラムの場合500円分  
2,000円以上の体験プログラムの場合1,000円分  
3,000円以上の体験プログラムの場合1,500円分  
5,000円以上の体験プログラムの場合2,500円分  
体験内容は、飛騨高山の歴史、文化、自然及び生活を基にした高山市内での体験です。主な体験プログラムメニューは、郷土料理づくり、茶道、お座敷文化、陶芸、食品サンプル作り、さるぼぼ作り、組紐づくり、冬山トレッキング、スノーラフティングなどです。



クーポンは、QRコード、または、じゃらんnetから「ふるさとキャンペーンお得クーポンで旅にしよう!」 「遊び・体験の特集とクーポンを探す」を順番に選択し、飛騨高山のPR画面から取得します。



### 観光庁の補助採択を受けた「地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業」

1. 飛騨高山の風物詩を起点とした下町エリアのコンテンツ造成事業

(事業概要)

古い町並のある上町から下町への周遊促進と観光消費額の拡大を図るため、「見る観光から体験する観光」コンテンツ造成を地域が主体となっていきました。

(主な連携団体)

飛騨高山でニッポンの夏休み実行委員会、高山市商店街振興組合連合会、櫻山八幡宮、屋台会館運営委員会、大政、日下部民藝館、西小学校、北保育園、総和保育園、M&Company、リクルート、高山市、飛騨・高山観光コンベンション協会ほか

(看板商品事業の概要)

約2,000個の風鈴を飾り「飛騨高山の夏の風物詩」となる桜山風鈴まつりを昨年に引き続き実施。特に今年にはライトアップを開催し「昼間」だけでなく「夜」にも楽



しんでいただけのコンテンツとし宿泊客の増加につなげました。また、町内の各家庭の軒先に風鈴を取り付け、会場までの導線に風鈴街道を作り上町から下町への誘導を図ったとともに、地元、小学校、保育園とも協働し、子供たちの願いを込めた風鈴をつるし、地域が一体となる企画を通して、暮らす町の愛着や郷土愛が育まれたと思います。

さらに「高山祭屋台会館」にて、夜間特別観覧日(有料)を設け、祭屋台には特別に提灯に火(LEDライト)を灯し、本物の祭雅楽の演奏も併せて実施し、通常秋祭でしか見ることができない、宵祭と祭文化に触れる機会を創出しました。

## 2. 飛騨国府エリアの日本遺産と季節の彩りを核とした有形無形の魅力を体感・体験できる新たな魅力創出事業

### (事業概要)

国府町には、国宝である安国寺の経蔵に象徴される歴史のある神社仏閣や古墳が点在し、一連の歴史遺産は「日本遺産」に登録されています。また、豊かな自然に恵まれた里山では、桜、麦、そばの花、山野草、紅葉、雪景色など季節の移り変わりとともにその姿を変え、その中で里人の生活が営まれています。

そうした日本の原風景とも言える国府エリアの歴史遺産と四季それぞれに彩られる里山の生活を核とした有形無形の魅力を有機的に繋げることで、地域資源の高付加価値化を図るとともに、それらのコンテンツ化を図り、インバウンド再開を見越して外国人観光客にも訴求する地域に根差した持続可能な里山観光プログラムを造成します。

### (主な連携団体)

こくふ観光協会、高山市、飛騨・高山観光コンベンション協会ほか  
 (看板商品事業の概要)  
 ・歴史遺産と季節の移り変わりによって彩られる里山の生活を複合的に体感・体験できる魅力ある新たなコンテンツの造成  
 ・誰もがサイクリング



したくなるような、また、サイクリストに優しい国府エリア内周遊コースの造成  
 ・国府エリアへの集客の強化に繋がるプロモーション、販売(宿泊) ツールの造成  
 ・造成された素材を継続的な販売に繋げるためのプラットフォームの構築

## 飛騨高山未来びと人材育成事業

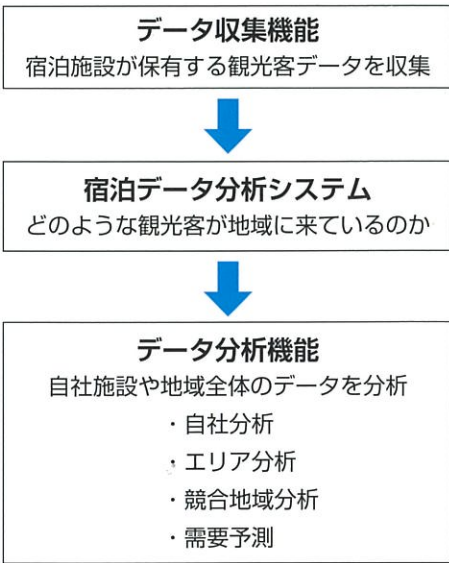
### (持続可能な高山市の観光について考える)

#### (事業概要)

令和3年度に実施した「飛騨高山未来びと人材育成研修」で、高山市の観光における課題解決方法として明らかになったことは「高山の観光ビジョンやターゲットの再認識」「客観的データをもとにした観光経営の確立」が挙げられました。令和4年度はゴールとして、令和5年度以降の高山市を担う「未来びと」の視点で観光の将来像を考えるため、市内の観光業等に携わる若手経営者、従業員等20名の参加により実施しています。

◎STEP1 まとめるにあたり、現状の知識では足りない部分を飛騨高山旅館ホテル協同組合、高山市雇用・産業創出課などからの出前講座で高山市の現状や、それぞれが持ち合わせるデータを基にあらゆる視点で現状の把握と課題の棚卸を実施。





(事業概要)  
国が構築した、宿泊データ分析システムを活用し、岐阜県観光連盟や飛騨高山旅館ホテル協同組合と連携し、市内の宿泊データを収集・分析し、コロナ終息後の地域間競争に打ち勝つための戦略的事業です。

### 観光地域づくり法人(DMO)による宿泊施設等と連携したデータ収集・分析事業

情報提供などを積極的に行い、常に参加者のモチベーションを維持できるように推進しました。研修当日の現場以外でも、コミュニケーションを積極的にとり意識醸成を図り、参加者同士のコミュニケーションも図れるよう、SNSを活用し連携を行っています。

◎STEP3 STEP1と2を受け、抽出した課題の見直しを行い、課題解決案なども視野にいたれ令和5年以降の高山市を担う「未来びと」の視点で高山市の観光の将来像を今年2月頃までにまとめます。

◎STEP2 各地域の事例や、取組を習得する機会を設け、必要な知識を習得する手法として、9月から11月の間、オンライン講座を12回実施。

### コンベンション事業

コンベンション事業部では、飛騨・高山地域(高山市、飛騨市、白川村)に国際的・全国的な会議・大会・学会等やスポーツ大会を誘致し、地域経済の活性化を図るため、コンベンションの主催団体への支援活動や誘致活動を行っています。

支援等の件数は、コロナ前と比べると約4分の1程度で、12月末において、会議・大会・学会などが10件、スポーツ大会が19件で、参加総数は約3万7千人となっています。これからの冬季は、スキー大会なども開催されますので、主催者団体の支援を進めてまいります。

当協会は観光地域づくり法人(DMO)として、平成29年11月28日に登録認定されました。

主に、地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの舵取り役として、多様な関係者と協同しながら、コンセプトに基づいた観光地域づくりを実現するため、その戦略を着実に実施するための調整機能を備えることが目的です。また、「持続可能な観光地域づくり」「観光地域全体のマネジメント」の観点での取組も必要であり、訪日外国人を含む旅行者への情報発信や安全・安心対策について、自治体等と連携して取り組むことを求められています。

(事業のメリット)  
○宿泊事業者…独自の分析と業務の省力化

- ・ 自施設のデータを簡単にグラフ化でき、詳細な分析が可能になるとともに、地域の傾向と比較することで、強みや弱みを客観的に把握できます。
- ・ 毎月のデータ集計や報告事務の省力化につながります。

○観光地域づくり法人(DMO)等…地域の競争力を強化

- ・ 地域を訪れる観光客の属性や競合地域との違いを明確にでき、戦略に活かすことができます。

また、令和5年度はすでに、600人規模の学会のほか5件の大会が決まり、令和6年度には2千人規模の医学会の開催も決定しています。今後、飛騨・高山地域でのコンベンション開催件数が一日も早く通常に戻ることを期待しています。

誘致活動については、コロナ感染予防のためオンラインでの誘致会議が主流でしたが、今後は、オンライン参加と現地参加を併合したハイブリッド型の誘致会議や、現地参加のリアル型の誘致会議なども増えつつあるため、効果が期待できる誘致会議を選択し、飛騨・高山地域でのコンベンション開催促進にあわせて観光客増加に向けた取り組みを行います。

会議では、昨年9月に高山市内で「中部コンベンション連絡協議会(岐阜県、愛知県、三重県、静岡県、福井県、長野県、石川県、新潟県内にあるMICE誘致団体)」を



第28回日本血液透析濾過医学会学術集会(市内ホテル)

MICEとは、Meeting(会議・研修・セミナー)、Incentive Tour(報奨・招待旅行)、Convention(大会・学会・国際会議)、Exhibition(展示会)の頭文字をとった造語でビジネスホテルの二つの形態です。



中部コンベンション連絡協議会 (市内ホテル)

開催し、1日目は、講演会・各団体の課題解決に向けた情報交換会などのほか、2日目は、飛騨高山シルバーク光ガイド(おもてなし案内)の案内による市内視察を実施しました。

出展事業では、昨年12月に関西圏最大級の「MICE EXPO in KANSAI 2022」が大阪市のインテックス大阪で開催され、企業の会議や研修担当者、学会や国際会議主催団体のほか、旅行会社やメディア関係者など多くの来場者で賑わい、飛騨・高山でのコンベンション開催及びアフターコンベンション(飛騨地域の観光)の魅力発信など効果的なプロモーションが実施されました。また、今年2月には東京で「国際MICEエキスポ(IME2023)」の開催も予定されており、首都圏へのプロモーションも進めています。



## 奥飛騨冬物語



### ～北アルプスと露天風呂の里～

奥飛騨温泉郷は、平湯、福地、新平湯、栃尾、新穂高と趣の異なる5つの温泉地の総称です。各温泉地で冬しか味わえない魅力ある体験を楽しんでみてはいかがでしょうか。

#### ●平湯温泉

##### 平湯大滝結氷まつり

- ・冬の寒さで巨大な氷柱に姿を変える「平湯大滝」をライトアップ。
- 高さ64mもの氷柱は印象深く、そのスケールの大きさに圧倒。
- ・会期：2月15日(水)～2月25日(土)
- ・場所：平湯温泉・平湯大滝及び平湯温泉地内
- ・ライトアップ：19時～21時



#### ●福地温泉

##### 福地温泉・青だるライトアップ

- ・福地温泉の山奥に現存する、青い氷の柱「青だる」を温泉街に再現。透き通るような青色が美しく、夜はライトアップで幻想的な雰囲気に。
- ・会期：12月下旬～3月下旬
- ・場所：「福地温泉」バス停付近
- ・ライトアップ：17時～22時



#### ●令和5年 期間中の特別イベント

- ・青だる氷の散歩道(青だる裏側)ライトアップ
- ・会期：2月3日(金)～2月13日(月) 19時30分～21時
- ・郷土芸能「へんべとり」の実演
- ・会期：2月10日(金)～2月12日(日) 20時30分～

●新平湯温泉

タルマかねこおりライトアップ

- ・凍てついた「たるまの滝」を幻想的にライトアップ。また、数万個のLED電球に装飾された光の砂防トンネルはインスタスポットとして人気。
- ・会期：12月下旬～2月28日（火）
- ・場所：タルマの滝・親水公園一帯
- ・ライトアップ：17時～21時30分



●栃尾温泉

洞谷雪桜ライトアップ

- ・洞谷の雪景色をLEDで鮮やかにライトアップ。まるで満開の桜を見るようです。栃尾温泉の公共露天風呂「荒神の湯」もお立ち寄りください（要問合せ）
- ・会期：12月下旬～2月28日（火）
- ・場所：栃尾温泉 洞谷一帯
- ・ライトアップ：17時～23時



●新穂高温泉

中尾かまくらまつり

- ・満天の星の下に、大小多彩な「かまくら」が登場。ほのかな灯りに浮かび上がる雪国情緒をお楽しみください。
- ・会期：2月1日（水）～2月10日（金）
- ・場所：中尾高原 白山神社境内
- ・開催時間：月曜日～木曜日/20時～21時、金曜日～日曜日/20時～21時30分



●令和5年 期間中の特別イベント

- ・獅子舞
- ・会期：2月1日（水）、4日（土）、10日（金）

（注）駐車場が狭いためご注意ください。

日本で唯一の2階建てロープウェイで標高2,156mの厳冬の世界を体験してみませんか。

（新穂高ロープウェイ ☎0578-89-2252）



（お問い合わせ先）

奥飛騨温泉郷観光協会 ☎0578-89-2614

令和六年は金森長近公生誕五〇〇年



金森長近公

金森長近公が誕生したのは大永四年(一五二四)、令和六年(二〇二四)は誕生後五〇〇年にあたります。越前大野城主であった金森長近は、天正十四年(一五八六)に飛驒の国主となり、現在の高山市の基礎を作り上げました。飛驒を治めることになった長近は、信長や秀吉と攻略した全国の軍事拠点や、越前大野の城下町づくりなどの経験を生かし、経済基盤のしっかりした城下町をつくりました。また街道整備、鉱山経営、山林資源の活用により飛驒を豊かな国にしました。その歩みを見ましましょう。

金森氏の出自

金森氏の先祖は美濃国の守護(国)との軍事指揮官であった土岐氏の一族です。後に先祖は大森氏を名乗りました。戦国時代に土岐氏の勢力が衰えてきたので、長近の父「定近」は一家で土岐郡大畑(多治見市)に移り「大畑」を名字としました。この大畑で、長近(初名・可近※)は大永四年(一五二四)大畑定近の二男として生まれています。※初名は可近、五郎八、後に織田信長の「長」の字をもらって長近に。その後、長近は近江国の寺内町であった金ヶ森(かねがもり・滋賀県守山市金森)に移り、「金森」の名字を名乗っています。

越前大野城主に

天文十年(一五四一)、十八歳で織田信長に仕えて母衣武者(ほろむしや・大事な家来)として各地で戦い、長篠の戦いなどで手柄を立てた長近は、信長から越前大野(福井県大野市)の国をもらいました。天正十年(一五八二)、本能寺の変で信長が亡くなり、長近の長男である長則も信長の長男信忠と共に自刃しています。

飛驒攻め

天正十三年(一五八五)、長近は豊臣秀吉の命令で飛

驒の三木氏を攻め滅ぼしました。翌年、長近は飛驒国三万八千石の国主となっています。

高山城築城

国主となった長近は、初め「鍋山城」(高山市漆垣内町)に城下を構えましたが、城下町を発展させるには不便なため、天神山古城(現在の城山公園)の場所に城を築くことにしました。

城の建築は天正十六年(一五八八)から始めて、慶長五年(一六〇〇)までの十三年間で本丸と二之丸を完成させ、その後三年かけて三之丸が築かれています。高山城の標高は六八六mほどで、山頂からは高山盆地が見渡せる良い地形でした。

本丸には御殿風の秀麗な建物が建てられました(写真)。織田信長の安土城に似る作り方で、軍事的機能を最優先させた形の城とは異なっています。

元禄五年(一六九二)、金森氏第六代頼皆は突然出羽国(山形県)に移封、元禄八年には幕府の命により高山城は建物、石垣が完全に破却されました。三之丸にあった御蔵は高山陣屋へ、二之丸にあった月見殿は東山神明神社の絵馬殿として移築されています。

城下町づくり

高山の城下町は、城、武家屋敷、町人の町、寺院群で構成されました。町人の町は高台の武家屋敷の下に配置され、城に近い方から一番町、二番町、三番町と番号がつけられ、南北に長い町並みになっています。城下町の中へは東西南北の街道が引き込まれ、経済の中心となりました。

この町人地の一部は「古い町並み」、正式には重要伝統的建造物群保存地区(略称・伝建地区)



高山城CG (南から)

として「高山市三町」「高山市下二之町大新町」の二地区、十一haが選定されています。

城の向かいには浄土真宗の寺院「照蓮寺(現・別院)」を建てて、人々の心を安めました。また、東側の山のふもとには、武家の菩提寺がつけられました。

長近亡くなる

慶長五年(一六〇〇)、関ヶ原の戦いでは徳川家康方について前線で戦い、美濃国上有知(美濃市)一万八千石、河内国金田(大阪府堺市北区金岡町)三千石を増やしてもらい、小倉山城(美濃市)を築いて、城主になっています。高山城は第二代可重に任せました。

三英傑に仕えて波乱

の人生を歩んだ長近は、京都伏見で慶長十三年(一六〇八)八月十二日に亡くなっています。享年八十五歳でした。第二代可重は金森長近を弔うために素玄寺を建てています。長近の法号「金龍院殿前兵部尚書法印要仲素玄大居士(さきのひょうぶしようしよほういんようちゆうそげんだいこじ)」にちなんで、素玄寺としました。

金龍神社

金龍神社は、第十八代芝正盛郡代が金森長近の法号にちなむ「金龍権現」の神号(神様の名称)を得て、飛驒東照宮境内に勧請して祀ったのが始まりといわれています。昭和十七年(一九四二)、現在地に遷座(移転)されました。生誕五〇〇年記念事業

この節目に一般財団法人金森公顕彰会では、さまざまな事業を計画しております。金森氏の歴史リーフレット作成、金森氏の歴史動画YouTubeアップ、高山城復元の啓発、市民ツアー、講演会、法要など令和五、六年に順次実施してゆきます。



高山城CG (提供/高山市教育委員会)



連載 飛驒の交通〔二十五〕

篠原無然 遭難の道

安房峠の平湯側手前に、平湯の村山鶴吉らが建てた「篠原無然先生遭難の地の石碑があります(写真)。昭和三十五年に建てられたもので、碑には「大正十三年十二月十四日大阪より帰る途中大吹雪に会い既に平湯の見えるこの□□で山□□□□ついに遭難されました。先生は平湯開発の恩人であります。時に三十六才でありま□□と刻まれています。(□は判読不明箇所)」

この石碑の「大坂から帰る途中」というのは、十月末、大阪で仕事をしてから東京に向き、出版物の打ち合わせをして長野経由で平湯に帰る意です。この出版物の原稿が無然の遭難に深くかかわってしまいました。

十一月十日東京を出発、十二日に白骨の宿に到着、平湯の二人の青年が迎えに来ました。翌十三日、東京から送り出した原稿が届いてから平湯に向かうと青年たちを返してしまいます。第一の運命の分かれ目でした。

十四日、雪がやんだので人足三人に原稿を担がせてと白骨を出発、しかし天候が急変して猛吹雪になってしまいます。二里ほど来たところで中の湯温泉の主人と出会い、この先の分岐地点から中の湯まで戻るよう勧められました。荷物を岩陰に置き、人足を白骨に帰してしまいました。しかし中の湯と平湯方面の分岐地点で無然は中の湯に戻らず、原稿を持って安房峠へと向かってしまうのです。第二の運命の分かれ目でした。大切な原稿を平湯に持参して、一刻も早く目を通したかったでしょう。

吹雪は激しくなり、疲れ果てて荷物は松の根に置き、胸までもの深い雪をかき分け何とか峠を超えて安房平を過ぎたあたりで力尽きました。平湯の灯りがかすかに見える場所だったといえます。

十五日、安房山へ山仕事に向かった人が雪に埋まった無然を見つけました。両手をポケットに差し入れたまま静かに苦しみの影のない姿でした。駆け付けた平湯の人たちは泣き崩れ、悲しみました。

無然を死に追いやった安房峠は明治六年から新安房峠道として飛驒側の改修嘆願が始まり、明治四十三年頃には一問半の幅員になっています(現国道一五八号)。この道とは別に、かつては安房山と十石山の中間位置には鎌倉街道と言われる「古安房峠(大峠)」がありました。



遭難の碑

連載 飛驒の歴史人物史〔九十八〕

篠原無然の山籠り

「飛驒の社会教育の父」と呼ばれた篠原無然は大正三年に上宝村役場を訪れ、本郷小学校へ代用教員として勤務をしました。

平湯の輝山、福地の一之谷牛首山(福地山荘)、中尾の篠原平などの深山で三週間から一か月以上に及ぶ断食、思考生活をつづけ、奥飛驒温泉地域の発展と社会教育に専念して地元の人たちに慕われました。

無然は明治二十二年、兵庫県の小さな漁港(美方郡諸寄)に生まれ、本名を禄次と言いました。六歳で母を失い、信仰厚い老祖母と熱血多感な父に育てられ、釈迦、孔子、キリストにあこがれました。

神戸の会社に丁稚奉公後、明治三十七年神戸商業学校に入学、アルバイトで学費を稼いでいます。苦学の傍ら教会に入信、没頭して過労、心臓を患って郷里で闘病生活に入りました。少し良くなったなら近村の小学校勤務の傍ら岩窟にもって修行をしたのです。『青年会の組織と事業』を出版して社会教育者の道を歩むことになりました。

明治四十四年、後藤新平、床次竹次郎(内務大臣)らの庇護を受けて早稲田大学哲学科に入学、翌年から東京朝日新聞嘱託として講演旅行をします。大正二年夏、尾瀬沼畔で山籠り、少年時代から積尊に感化されて入山にあらがれてです。己の過去をむなしく思い、大学の貧弱さ、学問の理屈倒れと偏見邪道から抜け出さなければならぬと考えるようになった無然は、雄大自然の中に本当の教養を身に着けたいと場所の選定に入りました。

マレー半島、小笠原島を考えましたが、冬は寒くて衣食住の困難と考える飛驒を選びました。かくして大正三年十一月、上宝村第一小学校(本郷)の代用教員として飛驒に入りました(写真)。

大正五年には平湯分教場への転任を希望、大正八年には教職を退き平湯に青年会館「やわらぎのその」を地元の協力で建て、地元青年の社会教育にまい進、紅(工)女救済の道も切り開きました。独特で力強い青年教育の教材や執筆本は、「篠原文庫」として平湯の篠原無然記念館に収蔵・展示されています。



篠原無然

# イベント情報

## 【第9回飛驒高山フォトコンテスト募集中】

歴史・伝統文化、自然、景観、イベント風景など飛驒高山の魅力を日本全国、海外に発信できる写真を募集します。お一人様3作品まで応募可能で、グランプリ1点(賞金5万円)のほか高山市長賞、高山商工会議所会頭賞などが選出されます。詳しくは当協会にお問い合わせください。

テーマ わたしの好きな飛驒高山

応募締切 令和5年1月31日(火) 消印有効

## 【冬の飛驒高山ライトアップ】

期 間 令和4年12月1日(木)～  
令和5年2月28日(火)

時 間 午後4時30分～午後9時30分

場 所 中橋周辺



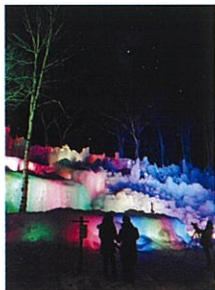
## 【氷点下の森 ライトアップ】

期 間 令和5年1月1日(日)～2月28日(火)

時 間 日没～午後9時

場 所 秋神温泉旅館・朝日町胡桃島

(☎0577-561021)



## 【飛驒大鍾乳洞 氷の渓谷】

期 間 令和5年1月1日(日)～3月10日(金)

時 間 午前9時～午後4時

※2月の毎週土曜日は日没から午後8時までライトアップの演出あり

場 所 丹生川町日面

(☎0577-792211)



## 【氷と灯りの祭典2023】

期 間 令和5年1月7日(土)～9日(月・祝)

時 間 午前9時～午後9時

(8日は午後5時～)

場 所 飛驒・世界生活文化センター

千島町(☎0577-376111)



## 【飛驒の里 冬のライトアップ】

期 間 令和5年1月10日(火)～2月28日(火)

時 間 午後5時30分～午後7時30分

入 場 料 大人300円・小人100円

場 所 上岡本町1

(☎0577-344711)



## 【第25回飛驒高山雛まつり】

期 間 令和5年3月1日(水)～4月3日(月)

場 所 高山市内各所

展示内容 土雛、古今雛、京保雛、江戸時代の御殿飾り、まゆびな等代々伝わるものや、愛らしいお雛様が多数展示されます。



## 【第25回飛驒高山端午の節句】

期 間 令和5年5月1日(月)～6月5日(月)

場 所 高山市内各所

展示内容 紙で作られた大きな鯉のぼりや、さまざまな五月人形などが展示されます。



## 【第4回飛驒高山・酒蔵のん兵衛まつり】

期 間 令和5年6月頃予定

参加酒蔵 平田酒造場、原田酒造場、老田酒造店、二木酒造、平瀬酒造店、船坂酒造店

